石神井防災マガジン

平成２７年２月２７日　vol.１０１

今月は、３月１日から３月７日まで春の火災予防運動を行います。１日にはサミットストア環八南田中店で初期消火などを体験できる「消防ふれあい広場」が予定されていますので、ふるってご参加ください。ふれあいコーナーでは輪投げや雛あられの配布を行います。

また、阪神淡路大震災から２０年を迎えたことや、震災時、亡くなられた方の約８割が家具や倒壊家屋による圧迫死だったこともあり、再度、家具類の転倒、落下、移動防止について見直していただきたく掲示してあります。

今月の配信内容

1　春の火災予防運動の実施

2　家具類の転倒、落下、移動防止について

3　消防署の業務紹介

4　消防少年団の募集について

注　今月号は３月１日に「消防ふれあい広場」が行われる関係で、２日程配信を早めさせていただいています。

3月1日～3月7日 春の火災予防運動

行事　消防ふれあい広場
日時　平成２７年３月１日（日）
　　午前９時００分から午後４時００分まで
場所　サミットストア環八南田中店

各種体験コーナー等を設置します。ぜひお越しください！

消防ふれあいコーナー
輪投げ、雛あられの配布

消火体験コーナー

応急救護体験コーナー

春の火災予防運動中の主な行事について

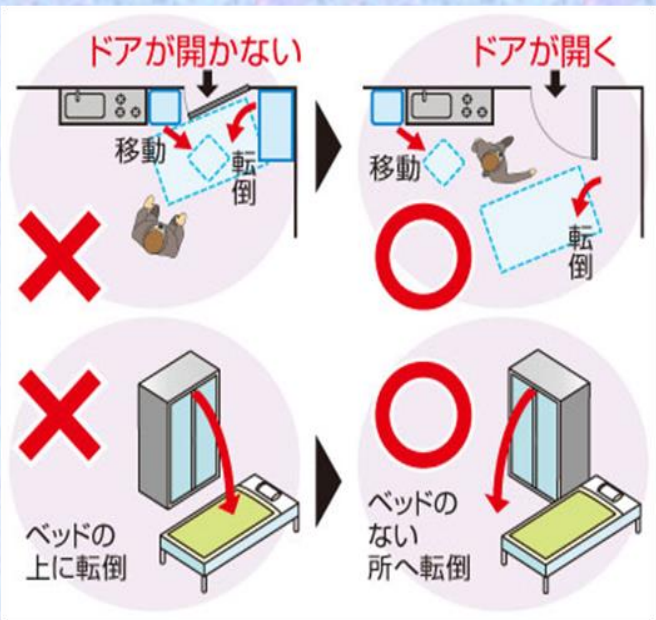
日　　時	行　　事	場　　所
3月1日（日） 9:00～16:00	**消防ふれあい広場**	サミットストア環八南田中店 練馬区南田中２－２０－１７
3月1日（日）	**消防少年団駅前広報**	石神井公園駅
3月2日（月） ～6日（金）	**石神井防火婦人会巡回広報及び駅前広報**	婦人会各支部受け持ち区域及び 大泉学園駅周辺
期　間　中	**防火診断** 消防署員がご家庭を訪問し、火災の危険や家具の転倒防止に関する注意点などのお話をさせて頂きます！	石神井消防署管内

家具類の転倒、落下、移動防止

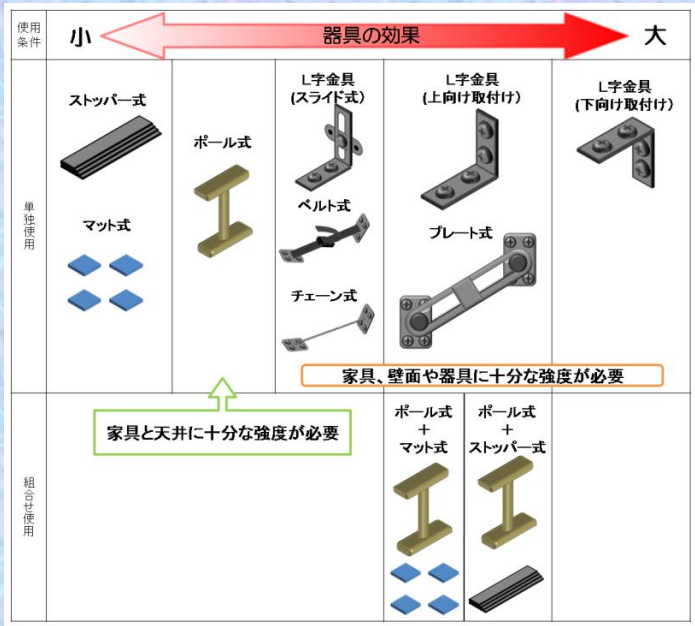
阪神淡路大震災から今年で２０年を迎えました。

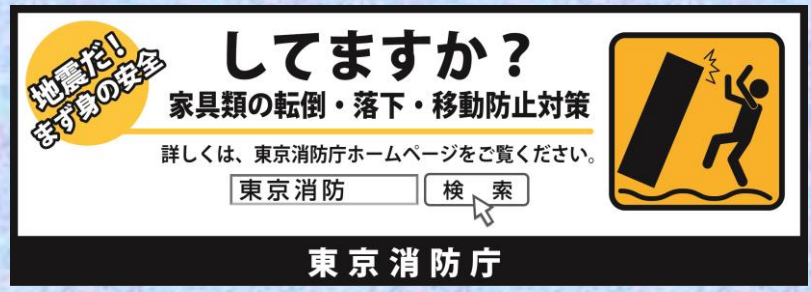
１９９５年１月１７日に発生した兵庫県南部地震による大規模地震災害では６４３４人が亡くなり、その８割にあたる約５０００人が倒壊家屋の下敷きになったり、転倒家具の圧迫により亡くなられました。そこで以下ではすぐにできる対策として家具類の転倒、落下、移動防止についてご紹介します。

安全な家具の配置



器具の種類と効果





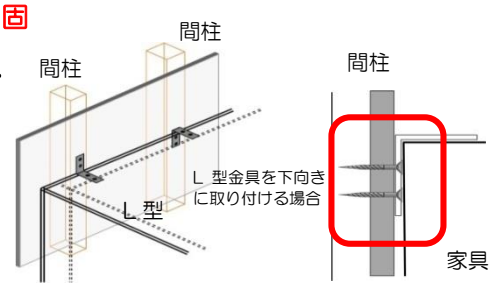
家具類の固定方法

壁に固定する場合

○　対策の基本は、ネジ（長めのものを使用）による固定です。家具を固定する対象は、壁下地の柱、間柱、胴縁等です。

○　付け鴨居は、強度が確認された場合、これに固定することが可能です。

○　上下２段式の家具など、やむを得ず積み重ねる場合は金具で連結しましょう。



ポール式器具・ストッパー式器具の取付け方法

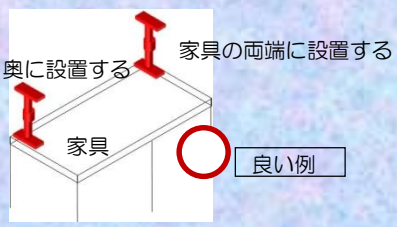
○　ポール式器具は、家具の両側の側板部の壁側奥に設置します。（天井に十分な強度が必要）

○　天井に強度がない場合には、天井側に家具の幅以上の板で補強し、更にポール式と当て板をネジで固定すると効果が高くなります。

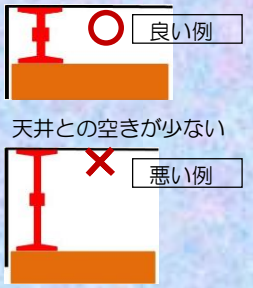
○　ポール式器具は奥行きのない家具、天井との間隔が大きい場合には不向きです。

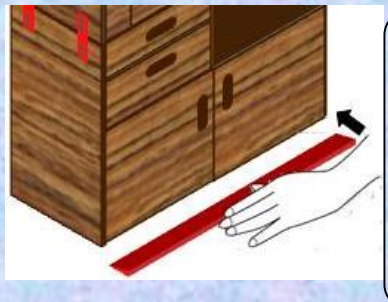
○　ストッパー式器具は家具の端から端まで敷きます。単独使用は、大きな家具の場合は一般的に適しません。

取付け位置（奥行き）

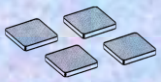


取付け位置（高さ）





ポール式を使用する場合は、ストッパー式やマット式と併用し、家具の上下に対策を取る。



家電製品の転倒・落下・移動防止対策

家電製品をボルト等で固定する場合は、取扱説明書の方法に従って取付けてください。

● テレビ

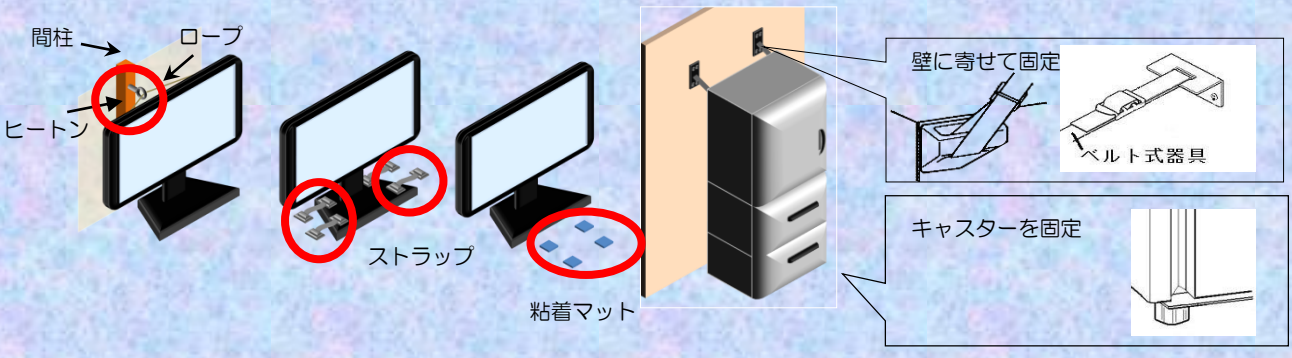
○　床・壁に固定されたテレビ台とテレビを直接固定するのが最も確実な方法です。

○　ヒートンを使用して固定する場合は、壁、ヒートンや紐の強度を確認しましょう。

● 冷蔵庫

○　冷蔵庫の背面上部のベルト取付け部分と壁とをベルトで連結すると、効果が高くなります。

○　冷蔵庫は、移動や転倒したときに備え、避難の障害にならないように置き方を工夫しましょう。



消防署の業務紹介

災害から守る

火　災	救　急	救　助
人命救助を最優先に消火活動を行っています。	早期に現場に駆けつけ、適切な応急処置、医療機関への迅速搬送行っています	特殊な資器材等を駆使して、あらゆる災害から人命・財産を守るために活動しています。

災害を防ぐ

火災予防立入検査	建物の消防検査
建物や危険物施設等の火災予防を指導します。	建物の設計段階から審査、指導を行い安全な建物づくりを推進しています。
火災原因調査	**自衛消防訓練指導**
火災の原因を究明し、火災予防対策に役立てます。	事業所やお店、学校などに行き、初期消火や通報、避難誘導等の方法について指導します。

非常に簡単ではありますが、私たちは災害から都民の方々の生命と財産を守るための災害対応業務、予防業務、防災安全業務等を行っています。

平成２７年中石神井消防署管内災害発生件数（２月２６日現在）

火災発生件数―１３件　　救急出場件数―２，１９５件　　救助活動件数―５１件

消防少年団の募集について

なお、石神井消防少年団は、平成27年度は以下のような活動を予定しています。

	活 動 名	活 動 内 容	場 所	時 間
5月 9日(土)	練馬こどもまつり	練馬こどもまつりへの参加	石 神 井 公 園	1日
7月31日(金) ～8月1日(土)	野外キャンプ活動	野外キャンプ活動	ベ ル デ 軽 井 沢	1泊2日
9月 6日(日)	災害時支援ボランティアと合同の防災マップ作り	地域の防災マップを作成	関 町 出 張 所 (予 定)	1日
12月20(日)	防火祈願クリスマス会	防火祈願クリスマス会 クリスマスケーキ・カード作り	石 神 井 消 防 署	午前中

消防少年団は、少年少女の健全な育成を目的としています。

防火・防災に関する知識・技術を身につけるとともに、規律ある団体活動や奉仕活動などを通じて、社会の基本的なルールをきちんと守り、思いやりの心を持った責任感のある大人に育つように日々の活動に取り組んでいます。

入団手続きなど、詳しいことは
石神井消防署防災安全係までお問い合わせください。

お問い合わせ先
石神井消防署　防災安全係
Tell　０３－３９９５－０１１９